

今年も宜しくお願い致します

昨年は大変お世話になりました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。リハビリセンター藤川は、おかげさまで開所から2年半が経過しました。皆様に支えられながら、なんとか形になってきました。これからも、皆様と一緒に健康を維持できるよう、努力して参ります。

機能訓練指導員勤務予定 (1名体制の日)

1/18	2/1	真部敦
1/25	2/8	真部泰

ご利用空き状況について (R1.1.10 現在)

※ご予約の方を含んだ状況です

	月	火	水	木	金	土
午前	△	×	×	×	×	×
午後	×	×	×	×	×	

杖用アイスピック

杖を突いた時に雪や氷の上で杖先が滑ることがあります。杖の先に付けるアイスピックを販売しております。¥1,520 (税抜)



パーキンソン病の動作のコツ 動きを自分でイメージしましょう

パーキンソン病というのを聞いたことがあると思いますが、必ずしも病名がなくても、加齢と共に無意識的な動作が苦手になることがあります。そのような場合は、何か動作をする前に、場所をよく見て、そこで自分がどうやって動くのかを頭の中でイメージしてからやってみましょう。詳しくは、職員にお尋ねください。(高畑進一, 他. パーキンソン病はこうすれば変わる, 三輪書店 2012 より)

要介護度の変化 維持改善率 61.5%

これまでおよそ150名の方にご利用頂き、現在は80数名の方がご利用中です。昨年で要介護度の更新や区分変更があった方が26名(利用終了の方を除く)でした。うち要介護度が軽くなった方が5名(19.2%)、維持できた方が11名(42.3%)、要介護度が重くなった方が10名(38.5%)でした。

要介護度の維持・改善率としては、61.5%でした。昨年の要介護度の維持・改善率は86.4%でした。昨年は39名の方が要介護度の更新や区分変更があり、母数が異なるのでなんとも言えませんが、参考までに載せさせていただきました。

介護度が重くなってしまった方の傾向ですが、病気による入院・手術、ケガによる入院・手術をされた方が多いようでした。これらからも、介護予防で大切なことは、持病とうまく付き合っていく必要があると思います。痛いから、大変になってきたから、面倒だから、あれやらないこれやらないではなく、今やっていることを続けるにはどうすればよいかを、周りの助けを借りながら考え、行動することが大切だと思います。我々も一緒に考えますのでご相談ください。

一方、要介護度が維持・改善された方ですが、安定して通所されていた方が多かったです。安定して通所できるというのは、それだけ体調をうまく管理し、周囲の方との付き合いもうまく、心も平穏、意欲的に保つ力が求められると思います。まだ寒い時期が続きますが、感染症、火災に注意しながら、生活して頂き、冬を乗り切って頂ければと思います。火災警報器のチェックを⇒

Panasonic



煙に反応